

## YKK不動産㈱伐採・植樹体験ワークショップに参加しました

令和5年9月23日(土)、県営林伐採跡地(魚津市三ヶ)において、YKK 不動産㈱が主催する「パッシブタウン第5期街区新築工事 伐採・植樹体験」に参加しました。

同社は、県産材を活用した北陸初となる木造中高層集合住宅の建設(令和7年3月完成予定)を進めており、森林資源の循環活用への理解を深めていただくことを目的として職員をはじめ、パッシブタウン住居者や地元の高校生ら総勢40名で伐採・植樹体験を行ったものです。

県から「森林の役割について」の説明を行った後、高性能林業機械(ハーベスタ)やチェーンソーによる伐採のデモンストレーションが行われました。実際に高さが20m以上もある木が伐採され、地面に倒れた時に「ドスン」という音が響き渡った際には、参加者たちから「おーおー」という声もれ、初めての体験にびっくりしている様子でした。

その後、2人1組で「両引きのこぎり」を使い、力を合わせて立木を切る体験では、お互いが鋸を引くリズムが合わず、切るのに苦戦しておられました。

また無花粉スギ「立山森の輝き」の植栽では、全員で200本を植栽。穴を掘るのに苦労している様子で黙々と作業を行っておられました。

参加者は、植えられた苗木が成長していくことを楽しみにしておられ、「30年後に見に来たい」言っている生徒もいました。

職員一同もすくすくと育つことを願っています。



「息を合わせてがんばるぞ！」



苗木や植え方を教わります



「森の中での体験、楽しかったです！」



「30年後を楽しみに…大きくなあれ」